



特徴

- GSMグレードの広帯域RFシンセサイザ／PLL
- 周波数の生成: 34.375 MHz~4.4 GHz
- 消費電力: 380 mW (typ)
- 優れた位相ノイズ性能
- 1.1 GHz出力、1 MHzオフセットで143 dBc/Hz
- 優れたスプリアス性能 (整数境界スプリアスを含む)
- 5mm x 5mm 32-VFQFN パッケージ
- 他社の同等品と互換性のあるピン

対象市場／用途

基地局
分散アンテナシステム
計測器
産業用
マイクロ波 (ポイントツーポイント)
レーダー

VCOを集積した8V97051広帯域RFシンセサイザ／PLLは、 業界最先端の高性能、低消費電力、広範な同調範囲を提供します

8V97051は、同調範囲の広い電圧制御発振器 (VCO) を集積しているため、多帯域の局部発振器 (LO) の周波数合成を実行でき、複数の狭帯域RFシンセサイザ／PLLを使用する必要を抑えることができます。これにより、部品数および設計の複雑さを減らし、RF製品の開発コストを削減できます。また、RF基板設計における高性能ミキサーおよび復調器に伴う周波数生成の問題に対するソリューションも提供します。

低消費電力の8V97051は、基地局におけるRFカードなどエアフローが限定的または存在しない高性能の用途、イーサネット駆動のアプリケーションやポータブル計測器に最適です。

低位相ノイズに加え、16ビットの周波数分解能を実現しており、精度の高いRF計測器またはレーダー用途にも最適です。また、このデバイスは、マイクロ波トランシーバーおよび産業用電子製品にも使用できます。拡張レジスタにより、LO機能をさらに制御するための、追加の分解能や機能が可能です。

IDTの8V97051 RF PLLの詳細に関しては、IDT.com/8V97051をご覧ください。